

発達障がい児と
家族のための

子どもの育ち相談日「ぽれぽれ」

勉強会「小学校での過ごし方」

発達障がいのあるお子さんの小学校での過ごし方を中心に、障がい児を持つ先輩ママが体験談を交えお話しします。

- ・ 普通級、通級、個別支援級、特別支援学校の違いは何？
- ・ 地域の支援情報や放課後等デイサービスの利用の仕方
- ・ 入学前に準備しておきたいこと
- ・ その他、質問など

10月24日(火) 10:00～12:00

(13:00 までお部屋が使えます。

お時間のある方は昼食をご持参下さい。)

講師

瀬谷区知的障がい理解啓発グループ antmama

八木澤恵奈 さん

お子さんは、小中学校は特別支援学級に在籍。高校は特別支援学校高等部卒業。現在、就労継続支援B型事業所にて、リサイクルの仕事をしている。

小松 直美 さん

お子さんは、小中学校を通級指導教室に通いながら一般級在籍。高校は私立のサポート校を卒業し、専門学校に進む。現在、一般企業に勤める。発達障害（知的障害を伴わない）がある。

【対象】乳幼児～小学校低学年くらいまでのお子さんの保護者

※保育はありません。未就学のお子さんは一緒にご参加いただけます。

【予約制】先着 10 組程度

お申込の際に以下の内容をお知らせ下さい

- お名前 ●お子さんの年齢 ●住所（区、町名程度で結構です）
- 電話番号 ●具体的に聞いてみたいこと

【参加費】¥500（お茶とお菓子つき）

【会場】NPO法人まんま 1 階 親子のひろば まんま（裏面の地図をごらんください）

【お問合せ・ご予約】045-303-7020（月～金 10:00～17:00）

「ぽれぽれ」とは、「ゆっくり、のんびり」という意味のスワヒリ語です。

瀬谷区知的障害理解啓発グループ antmama

瀬谷区の知的障がい児親の会「ほっぺ」から生まれたグループです。私たちの子どもが、障害があっても、地域で自分らしく暮らして欲しい。そのために、様々な方に障害のことを理解してもらいたい！啓発していきたい！と願って活動しています。知的障害理解講座の開催や知的障害のあるお子さんの家族サポートとして、瀬谷区地域子育て支援拠点にてらすの相談員としても活動しています。



Facebook ページはこちら→

親子のひろば まんま（NPO 法人まんま）

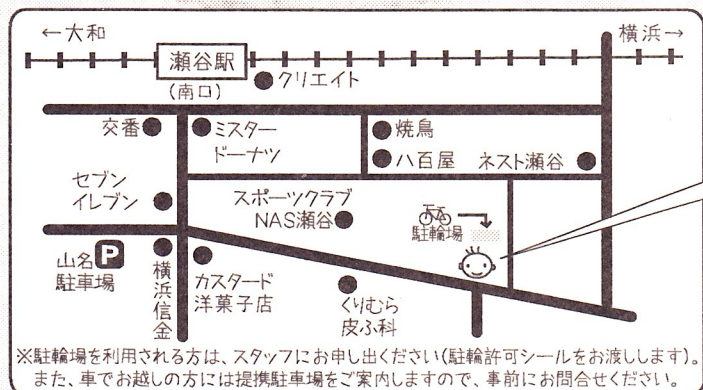
『まんま』は、2004 年から 500 組以上の親子に寄り添ってきました。

乳幼児を抱えている時期の親の悩みはさまざまです。いろんな親がいて、いろんな子どもがいる。「まんま」はいつでも気兼ねなく立ち寄れる近所のおうちでありたい…。そして「出会いの場」であり、「きっかけの場」でありたいと考えています。「親子のひろば まんま（横浜市親と子のつどいの広場）」は主に未就園児を対象にした親子の居場所です。月～金（10:00～16:30）にオープンしています。



子どもの育ち相談日「ぼれぼれ」

「ウチの子、ほかの子と違う…？言葉が遅い、発達がゆっくり、こだわりが強い、どう接していいかわからない、集団になじめないなど、子どもの育ちや発達についての不安疑問、一緒に考えたいと毎月 1 回開催しています。個別相談（予約制）と親子のひろば まんまで子どもを遊ばせながらの相談もできます。



※駐輪場を利用される方は、スタッフにお申し出ください（駐輪許可シールをお渡しします）。また、車でお越しの方には提携駐車場をご案内しますので、事前にお問合せください。



NPO 法人 まんま

瀬谷駅南口から徒歩約 3 分 瀬谷銀座通り商店街

横浜市瀬谷区瀬谷 4-7-19 (2階)

Tel 045-303-5393 Fax 045-442-3666

URL <http://www.h7.dion.ne.jp/~manma/>

E-mail manmanchi@r9.dion.ne.jp

横浜市青少年局子育て支援課 045-671-2705

子どもの育ち相談日「ぼれぼれ」は、公益財団法人かながわ生き活き市民基金より助成を受けて運営しています。